

「入学前ガイダンス」概要
14時～15時

- ①専修大学について
- ②高校と大学の違い
- ③入学までのスケジュール
- ④質疑応答



Urawagakuin

High School

Official

Homepage

Topics



2018.2.27 * vol.85

Topics 専修大学 入学前ガイダンス
～教育交流提携校推薦入試合格者～

編集：広報・企画局

そこまで春が来ているのを感じられるような街の空気が柔らかい一日となった2月24日（土）、専修大学生田キャンパスで教育交流提携校推薦入試合格者対象の「入学前ガイダンス」が行われた。会場の2号館は1階が吹き抜けになっている新しい建物であり、大きな窓からこぼれる穏やかな日差しを受けながら、机上にたくさんの文献を広げて大学生があちこちで勉強をしていた。余計な物音は一切立たず、オープンキャンパスで見たのとは全く違う、「学びの場所」である大学の厳かな様子であった。集合した生徒は、この雰囲気若干緊張をしている様子であった。しかし、学長室主任の田辺氏が要点良く話をしてくださる内容や、時折QRコードを経由して行うアンケート回答など、非常に中身の濃い1時間を、生徒は集中して受けていた。専修大学の概況、高校と大学の違い、入学後の大学生活など、生徒にしてみればどれも聞き漏らすことのできない大切な内容である。特に田辺氏がおっしゃった「**大学4年間でどれだけ化けることができるかが勝負**」という言葉は、生徒の心に深く響いたようであった。

教育交流提携校推薦入試というのはこれからの本校と専修大学との連携を活発化させるため設けられた入試制度であり、この入試での合格者はこの連携の一助になることが期待される。3月本校卒業予定の第38期32名の諸君には、今後本校と専修大学との間で行われる教育交流プログラムにはぜひ教育サポーターとして積極的に活動してもらい、母校からやってくる後輩の良きアドバイザーになってほしい。

